

計画番号 3~6、8~10 は欠番	交付対象事業の名称	総事業費 (円)	交付対象経費 (円)	事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期
1	エネルギー・食料品等物価高騰緊急支援給付金(追加分) 【物価高騰対策給付金】	7,210,000	7,210,000	①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R5,R6の累計給付金額 R5年度分の住民税非課税世帯 3639世帯×70千円のうちR6計画分 ④R5年度分の住民税非課税世帯(3639世帯)	R6.4.1	R6.8.31
2	エネルギー・食料品等物価高騰緊急支援給付金(給付金・定額減税一体支援枠)	196,063,000	196,063,000	①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R5,R6の累計給付金額 令和5年度均等割のみ課税世帯 650世帯×100千円、令和6年度非課税化世帯 289世帯×100千円、令和6年度均等割のみ課税化世帯 188世帯×100千円、子ども加算 377人×50千円、定額減税を補足する給付の対象者 6238人(138060千円)のうちR6計画分 事務費 14653千円 事務費の内容 [需用費(事務用品等) 役務費(郵送料等) 業務委託料 使用料及び賃借料 人件費として支出] ④低所得世帯等の給付対象世帯数(1127世帯)、定額減税を補足する給付の対象者数(6238人)	R6.8.1	R7.3.31
7	エネルギー・食料品等物価高騰緊急支援給付金(低所得世帯支援・不足額給付)	136,540,000	136,540,000	①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R6の累計給付金額 令和6年度均等割のみ課税世帯 4100世帯×30千円、子ども加算 300人×20千円のうちR6計画分 事務費 7540千円 事務費の内容 [需用費(事務用品等) 役務費(郵送料等) 業務委託料 使用料及び賃借料 人件費として支出] ④低所得世帯等の給付対象世帯数(4100世帯)	R7.3.1	R7.9.30
11	竹田市飼料高騰緊急支援事業	34,404,000	34,404,000	①畜産飼料価格の高騰が影響し、畜産経営の悪化が危惧されることから、飼料高騰分の一部を支援することで負担軽減を図る。 ②家畜飼料価格の高騰分1/2を助成する。 ③対象家畜(養豚・酪農・肥育牛・和牛)対象農家戸数246戸 農林水産省編集「飼料月報」の配合飼料価格を基に(R1からR5年の平均価格)－(R6第1・2四半期の平均価格)×180日×各家畜の給餌量×1/2 ④市内農家	R7.2.1	R7.3.31
12	施設園芸等燃油高騰緊急対策事業	7,000,000	7,000,000	①物価高騰により燃油価格が高騰し、影響を受けている農家の負担軽減のため、加温設備等を使って施設園芸を営む農業者が購入した燃油費用の一部を助成する。 ②令和5年4月から令和6年3月までに購入したA重油及び灯油に対して1リットル当たり10円を助成 ③122経営体700,000ℓ＝7,000,000円 ④施設園芸農家、花き農家、椎茸農家で加温設備を稼働する施設	R7.3.1	R7.7.31
13	竹田市プレミアム付商品券支援事業(しらしん券part8)	51,828,000	51,828,000	①物価高騰に直面する生活困窮者を支援し、個人消費の下支えをおこなうとともに、中小企業者等の価格転嫁を円滑に進め経営の安定を図る。 ②商品券プレミアム分20%、事務費 ③プレミアム(20%)@32,000千円(紙商品券1,000円×12枚を10,000円で9,600冊、電子商品券12,000円分を10,000円で6,400口販売)、事務経費19,828千円 ④生活者	R7.2.1	R8.3.11